

「Japan Robot Week 2024」静岡県ブースに係る業務委託 企画提案コンペ実施要領

2 業務の目的等

公益財団法人静岡県産業振興財団（以下「産業財団」という。）は、静岡県内中小企業等が開発したロボット関連製品や技術等の販路開拓を支援することを目的として、「Japan Robot Week2024」に静岡県ブースを出展する。静岡県ブースの設営およびそれに付随する業務の委託先を選定するため、企画提案コンペを実施する。

1 業務の概要

- (1) 業務名 「Japan Robot Week 2024」静岡県ブースに係る業務委託
- (2) 業務内容 別紙「業務委託仕様書」のとおり
- (3) 業務期間 契約締結日から令和6年9月20日（金）まで
- (4) 予算上限額 2,150,000円（税込み・10%）

2 応募の方法

(1) 提出書類

- ①企画提案コンペ 参加申込書（様式1） 1部
- ②企画提案書（様式は任意。平面図、立面図、パース図は必ず添付すること。） 2部
- ③見積書（積算内訳を具体的に記載すること。インボイス登録番号を付記すること） 1部
- ④反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書（様式2） 1部

(2) 提出期限 令和6年7月12日（金）17:00 必着

(3) 提出方法 郵送または持参

(4) 提出先 公益財団法人静岡県産業振興財団 研究開発支援チーム
〒420-0853 静岡市葵区追手町4-4-1 静岡県産業経済会館4階
TEL: 054-254-4512 E-mail: sangyou@ric-shizuoka.or.jp

3 受託候補者の選定

(1) 選定方法 提出書類を基に書面審査により最も優れた提案を選定する。

(2) 選定基準 「実施能力・体制」の可否判断後、以下各項目を5点満点で採点する。

項目	審査の観点
デザイン性	来場者の視認性が高く、共同出展者の一体感が演出されているか
公平性	共同出展者の展示スペース・位置が公平に保たれているか
機能性	共同出展者の使い勝手（出展者・来場者の動線や展示台・収納スペースのサイズ等）が良いか
独自性	集客を図るための独自の工夫があるか

(3) 結果の通知 受託候補者が決定次第、採用可否のみを応募者全員に文書で通知する。
なお、審査結果に関する質問は一切に受け付けない。

4 契約

(1) 契約の締結

7月下旬に業務委託契約書を締結する。

(2) 企画提案書との関係

企画提案書に記載された事項は、業務委託仕様書と合わせ、契約時の仕様書として扱うものとする。ただし、本業務の目的達成のために修正すべき事項がある場合には、産業財団と受託候補者との協議により契約締結段階において項目を追加、変更または削除を行うことがある。

5 その他

- (1) 提出書類は返却しない。
- (2) 企画提案コンペ参加に要する経費は、全て参加者が負担する。
- (3) 企画提案書の作成にあたって第三者の著作権等に抵触する恐れのあるものは、申込者の責任において適格に処理すること。

(様式1)

令和6年 月 日

公益財団法人静岡県産業振興財団
理事長 中西 勝則 様

所在地

企業名

代表者名

印

「Japan Robot Week 2024」静岡県ブースに係る業務委託
企画提案コンペ 参加申込書

「Japan Robot Week 2024」静岡県ブースに係る業務委託の企画提案コンペに参加したいので、下記書類を添えて申し込みます。

記

- ・ 申込概要（別紙）
- ・ 企画提案書（様式は任意）：2部
※平面図、立面図、パース図は必ず添付して下さい
- ・ 見積書（積算内訳を具体的に記載）：1部
- ・ 会社パンフレット等（※既存の印刷物があれば添付）：1部
- ・ 反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書（様式2）：1部

別紙

申 込 概 要

1. 会社概要

企 業 名			
代表者名			
所 在 地	〒		
電話番号		FAX 番号	
設立年月		資 本 金	
従業員数		前年度売上高	

2. 提案内容のポイント

--

※デザインやレイアウト、経費積算において、工夫した点や特徴などを簡潔に記載してください。

3. 業務の執行体制

No.	担当・役割	氏 名	自社／自社以外	経験年数	所属部署
1					
2					
3					
4					
5					
6					

※「担当・役割」欄は、統括責任者、設営現場責任者、設営現場スタッフ等を記載してください。

設営現場スタッフ等について、未定であれば「氏名」欄に人数を記載してください。

4. 類似業務に関する実績

No.	展示会名	業務の内容	開催年月	開催場所	発注者名
1					
2					
3					

※展示会等のブース設営に係る業務実績を記載してください。

設営ブースの写真があれば、添付してください。

(様式2)

反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

公益財団法人静岡県産業振興財団
理事長 中西 勝則 様

私は、次の1の各号のいずれかに該当し、若しくは2の各号のいずれかに該当する行為をし、又は1に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、貴産業財団への申込が拒絶され、又は、申込に基づく決定が取り消されても異議を申しません。

また、これにより損害が生じた場合でも、一切私の責任といたします。

1 貴産業財団との取引に際し、現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

- (1) 暴力団
- (2) 暴力団員等（暴力団員及び暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。）
- (3) 暴力団準構成員
- (4) 暴力団関係企業
- (5) 総会屋等
- (6) 社会運動等標ぼうゴロ
- (7) 特殊知能暴力集団等
- (8) 前各号に掲げる者と次のいずれかに該当する関係にある者
 - ア 前各号に掲げる者が自己の事業又は自社の経営を支配していると認められること。
 - イ 前各号に掲げる者が自己の事業又は自社の経営に実質的に関与していると認められること。
 - ウ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって前各号に掲げる者を利用したと認められること。
 - エ 前各号に掲げる者に資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められること。
 - オ その他前各号に掲げる者と役員又は経営に実質的に関与している者が、社会的に非難されるべき関係にあると認められること。

2 自ら又は第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴産業財団の信用を棄損し、又は貴産業財団の業務を妨害する行為
- (5) その他前各号に準ずる行為

3 上記に関して不法行為があった場合は法的措置(民事・刑事)を講じられても構いません。

記入日 令和6年 月 日

住所（又は所在地）

社名及び代表者名又は
個人事業主の氏名

実印